

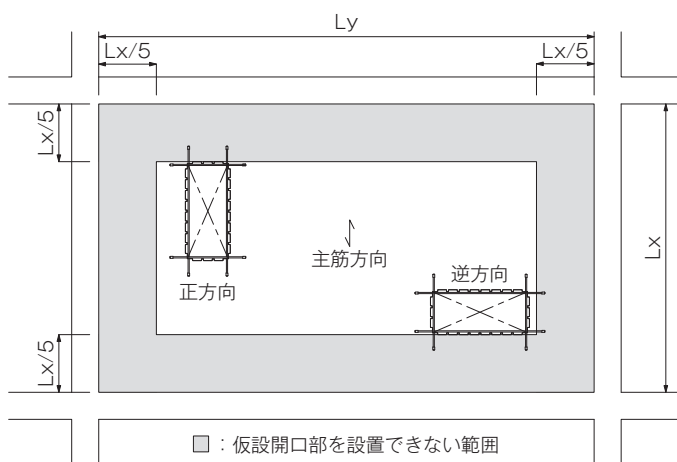
適用範囲

スラブの適用範囲

- 支持条件：周辺固定スラブ
- 設置可能範囲：開口部が梁際から $Lx/5$ 以上内側
- 内法スパン長さ：

開口部 設置方向	内法スパン長さ(mm)	
	短辺 Lx	長辺 Ly
正方向	1900以上2900未満	$1.8 \times Lx$ 以上
	2900以上	2900以上
逆方向	1700以上	$3 \times L2$ 以上

- コンクリート強度： $F_c21 \sim 60N/mm^2$
後打ちコンクリートは先打ちコンクリートと同強度以上としてください。ただし、先打ちコンクリートが高強度 ($F_c > 36N/mm^2$) の場合、後打ちコンクリート強度を F_c36N/mm^2 まで低くすることができます。
(工事監理者と構造設計者の承認が必要)



注意事項

ご使用にあたって

- 本カタログは建築設計事務所様・建築施工業者様において、ユカドンを用いた建築物を設計および施工・管理される際に、安全かつ効果的にご使用いただくためのものです。
- 設計・施工にあたっては、本カタログ・施工マニュアル・ユカドン検討書を正しくご理解の上お使いください。
- 仮設開口部は「荷揚げ」「構台用開口」以外の用途で使用しないでください。
- ユカドン安全フタは「開口部の養生」「閉塞コンクリート打設時の底板」以外の用途では使用しないでください。
- 切断したスラブ筋数量に応じて開口補強筋が必要となります。別途ユカドン検討書をご参照ください。
- 施工マニュアルに記載されたコン止め・位置ズレ処理に所定の栈木を設置してください。
- 仮設開口部を閉塞する際は、必ず所定の数量のワイヤーメッシュを短辺方向のアシスト筋の上に設置してください。
- 変形したユカドンおよびユカドン安全フタは使用しないでください。
- 上かぶり部材は必ず脱型してください。
- 詳細な施工方法は施工マニュアルをご参照ください。

免責事項

本製品に問題が生じた場合には、下記の免責事項をふまえた上で対応させていただきます。

- 本カタログに記載した注意事項が行われずに発生した不具合
- 本カタログに記載した事項に反した施工が行われた不具合
- 本カタログに記載する使用目的以外の使用による不具合
- 施工業者による施工・取扱いに起因する不具合
- 引渡し後、製造・仕様・性能の改変を行い、これに起因する不具合
- 開発・製造・販売時に通常予想される環境等の条件以外における使用・保管・輸送等に起因する不具合



岡部株式会社

〒131-8505 東京都墨田区押上2-8-2
TEL.03-3621-1611 FAX.03-3621-1616
<https://www.okabe.co.jp>

北海道支店 011(873)7201
東北支店
仙台営業部 022(288)7161
盛岡営業部 019(606)3780
信越支店
新潟営業部 025(287)7711
長野営業部 026(217)2445
東京支店 03(3623)6441
東京営業部 03(3623)8181

千葉営業部 043(290)0150
横浜営業部 045(651)1741
北関東営業部 0480(25)5656
特販営業部 03(5637)7196
名古屋支店
名古屋営業部 0568(71)6321
静岡営業部 054(204)2050
北陸営業部 076(238)7353

関西支店
大阪兵庫営業部 06(6339)9001
京滋営業部 0774(43)2200
中四国支店
広島営業部 082(254)4811
岡山営業部 086(273)5671
山口営業部 083(902)1452
山陰営業部 0853(24)9856
四国営業部 087(841)0023

九州支店 092(624)5871
福岡営業部 092(624)5886
大分営業部 097(547)8861
長崎営業部 095(882)8282
宮崎営業部 0985(29)4965
熊本営業部 092(624)5873
鹿児島営業部 099(812)8380
沖縄支店 098(856)2700

● 特約店・取扱店

仮設開口補強工法

ユカドン[®]

PAT.

手のかかる仮設開口補強、
ユカドンなら早く、
安全に仕上げられます。

本工法は一般財団法人日本建築総合試験所にて「GBRC性能証明 第19-17号 改3」を取得しています。



岡部株式会社

ユカドンは荷上げ用仮設開口補強工法のパッケージです。 型枠施工と補強を早く、安全に仕上げましょう。

1 「置くだけ」「留めるだけ」の簡単施工！

スラブ型枠に置いて位置ズレ処理をするだけで開口部を施工でき、閉塞時も底板兼用のユカドン安全フタをボルトで留めるだけで施工できます。もちろん簡単施工でも高精度な仕上がりが実現できます。



2 コンパクトで軽量、一人で施工可能！

定着機能があるアシスト筋によって本体がコンパクトになり、狭い現場でも自由に持ち運ぶことができます。本体の重量は軽く、作業者1名での施工が可能です。



3 無開口スラブと同等の構造性能！

(一財)日本建築総合試験所にて無開口のRC床スラブと同等の許容耐力・ひび割れ性能を評価されています。開口補強筋量の削減が可能です。開口部周辺の過密配筋を防ぐことができます。



4 作業者の墜落・道具の落下事故を防止！

ユカドン安全フタは多発する開口部からの墜落事故を防止し、上層階からの工具の落下も止めることができます。重量は9.5kg(104用)で、高い採光性により、暗くなりがちな下階も簡単に明るくすることができます。

5 高強度コンクリートにも対応可能！ 後打ちコンクリート強度を低くできる！

高強度コンクリート($F_c36 \sim 60\text{N/mm}^2$)のスラブにも適用できます。また、先打ちコンクリートが高強度の場合、アシスト筋と開口補強筋の補強効果によって、後打ちコンクリート強度を先打ちコンクリート強度よりも低くすることができます。(後打ちコンクリート強度 $F_c36\text{N/mm}^2$ 以上、工事監理者と構造設計者の承認が必要)



ユカドン構成部材

1 アシスト筋

両端に丸鋼管を圧着した異形鉄筋で、開口部の曲げモーメントを周辺スラブに伝達し、欠損鉄筋の代わりに曲げモーメントに抵抗します。

2 ラス型枠

開口部を形成する型枠で、凹凸形状によってスラブと開口内部のコンクリートを確実に一体化します。

3 上かぶり材

スラブ先端からラス型枠までのかぶりを確保します。

4 ワイヤーメッシュ

開口部コンクリートのひび割れを防止します。閉塞コンクリート打設前に設置します。

※ワイヤーメッシュは開口部を閉塞する際に所定の数量をご注文ください。

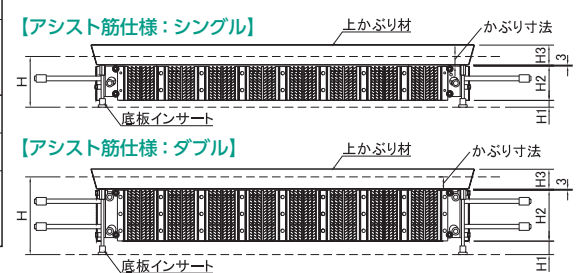
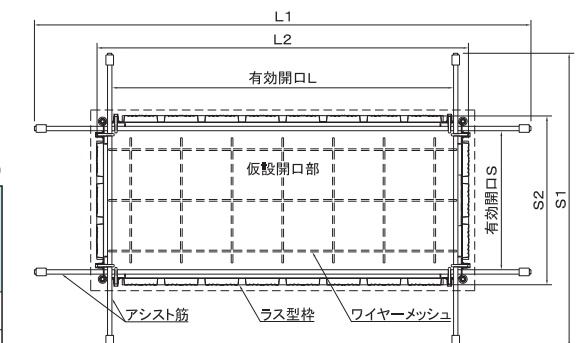
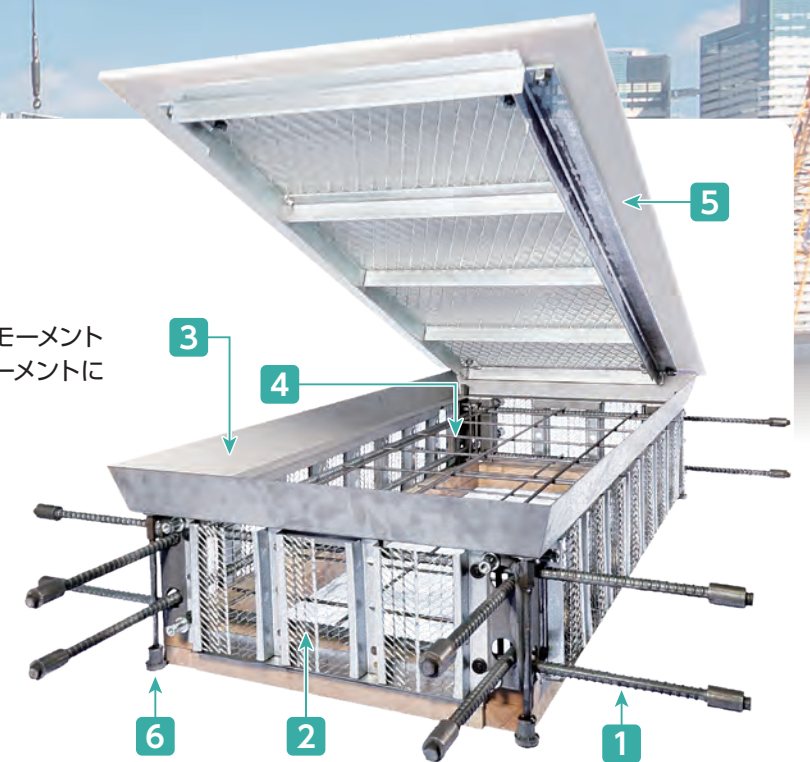
5 ユカドン安全フタ

落下防止用のユカドン安全フタで、開口部の閉塞時には、底板型枠としてご使用いただけます。⑥底板インサート(W3/8) にボルトで留めることで、パイプサポートを設置することなく使用することが可能です。(断熱材使用時はユカドン延長インサートをご利用ください。)

※切断したスラブ筋数量に対して開口補強が必要となります。別途検討書にて算定いたします。

※桟木および開口補強筋は含まれておりません。

※ユカドン安全フタ・ユカドン延長インサートは別売です。



製品寸法

型式	スラブ厚さ H	アシスト筋 仕様	有効 開口寸法	最大寸法 (アシスト筋版)	開口寸法 L2×S2	高さ寸法			ワイヤー メッシュ	本体重量
			L×S	L1×S1		下かぶり H1	ラス型枠 H2	上かぶり材 H3 (かぶり寸法)		
94H1517	150～179	シングル	880 × 400	1,350 × 870	980 × 500	20	101	60 (29～58)	1段	10.5kg
94S1819	180～199	ダブル				40		60 (39～58)		
94H2022	200～229					20	60 (29～58)	2段	17.0kg	
94S2325	230～250					40	60 (39～59)			
104H1517	150～179	シングル	1,000 × 400	1,470 × 870	1,100 × 500	20	101	60 (29～58)	1段	11.0kg
104S1819	180～199	ダブル				40		60 (39～58)		
104H2022	200～229					20	60 (29～58)	2段	17.5kg	
104S2325	230～250					40	60 (39～59)			

ワイヤーメッシュ：Φ5、網目150×150、サイズ 930×370(94用)または1050×370(104用)

施工の流れ

ユカドン設置・位置ズレ処理



スラブ筋・開口補強筋 配筋



スラブコンクリート打設



仮設開口完成



開口を養生



底板型枠・ワイヤーメッシュを設置



閉塞コンクリート打設



埋め戻し完了



※詳細な施工方法は施工マニュアルでご参照ください。